



ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インク

認 定 証

ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インクは、
下記の試験所を審査しました。

**株式会社ヒューマネティクス・イノベーティブ・
ソリューションズ・ジャパン 名古屋テクニカルセンター**
〒452-0908 愛知県清須市寺野元町 93

ここに本組織が、以下の認知された国際規格に基づき、認定されたことを証します。

ISO/IEC 17025:2005

本認定により、以下の範囲及び試験所品質マネジメントシステムの運営における技術的能力を
実証するものとします。(2017年4月発行 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケに準ずる)

ポテンショメーター及びロードセルの校正 (詳細は付属書に記述)

上記試験及び/又は校正サービスに対する認定資格は本認定証内で言及された住所のみを対象とする。本認定は、
上記規格の認定を管理するシステム規定に従い授与され、組織はその規定を遵守し、認定機関の任務を尊重する
ことをここに誓約する。

PJLA

初回認定日	発行日	認定証有効期限
2019年7月16日	2019年7月16日	2021年10月31日

認定番号	認定証番号
94011	L19-337

トレーシー サーツェン
プレジデント/オペレーションマネージャー
Perry Johnson Laboratory
Accreditation, Inc. (PJLA)
755 W. Big Beaver Rd., Suite 1325
Troy, Michigan 48084

この認定証の有効性は、持続された認定に基づく継続審査を通して維持されています。
PJLA ウェブサイト (www.pjlabs.com) でご確認ください。

尚、本認定証は日本語翻訳版であり、英文の認定証を正式のものとする。



認定証付属書

株式会社ヒューマネティクス・イノベーティブ・
ソリューションズ・ジャパン 名古屋テクニカルセンター
〒452-0908 愛知県清須市寺野元町 93
岩村 卓哉 Phone: 052-401-7501

本認定を、上記組織の実施する下記校正について授与する。

校正を受けた機器, または計測器	範囲 (必要に応じて仕様)	不確かさとして表現された 校正測定能力(+/-)	校正機器および 使用される参照標準
寸法校正①: ストリングポテンショ メーター ^F	0 mm 45 mm	0.011 mm/mm + 0.5 mm	ストリングポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10016N(J)) IH-170
	0 mm 36 mm	0.0045 mm/mm + 0.16 mm	ストリングポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10015N(J)) 150-0121V
寸法校正②: リニアポテンショ メーター ^F	0 mm 72 mm	0.012 mm/mm + 0.86 mm	リニアポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10017N(J)) 08TC1-3621
	0 mm 105 mm	0.028 mm/mm + 2.9 mm	リニアポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10020N(J)) 472-4750-R4
寸法校正③: チェストポテンショ メーター ^F	-10 mm 90 mm	0.0067 mm/mm + 0.6 mm	H3 チェストポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10014N(J)) 880995-1320



認定証付属書

株式会社ヒューマネティクス・イノベーティブ・
 ソリューションズ・ジャパン 名古屋テクニカルセンター
 〒452-0908 愛知県清須市寺野元町 93
 岩村 卓哉 Phone: 052-401-7501

本認定を、上記組織の実施する下記校正について授与する。

校正を受けた機器、 または計測器	範囲 (必要に応じて仕様)	不確かさとして表現された 校正測定能力(+/-)	校正機器および 使用される参照標準
寸法校正④: ロータリーポテンショ メーター ^F	0 ± 75°	0.0070 deg/deg + 1.1 deg	ロータリーポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10018N(J)) RP 9945 / IES1402
	0 ± 75°	0.0078 deg/deg + 1.2 deg	ロータリーポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10019N(J)) RP 3670-12 / IES1402
	0 ± 75°	0.0078 deg/deg + 1.2 deg	ロータリーポテンショ メーター校正手順書 (CL-PR-10019N(J)) RP 3670-12 / IES1402
	0 ± 75°	0.0046 deg/deg + 0.69 deg	ロータリーポテンショ メーター キャリブレーションフィク チャー校正手順書 (CL-PR-10013N(J)) RP 6790 / IES1402



認定証付属書

株式会社ヒューマネティクス・イノベーティブ・
ソリューションズ・ジャパン 名古屋テクニカルセンター
〒452-0908 愛知県清須市寺野元町 93
岩村 卓哉 Phone: 052-401-7501

本認定を、上記組織の実施する下記校正について授与する。

校正を受けた機器、 または計測器	範囲 (必要に応じて仕様)	不確かさとして表現された 校正測定能力(+/-)	校正機器および 使用される参照標準	
質量校正: ロードセル ^F	Force		ロードセル校正手順書 (CL-PR-10012N(J))	
	200 to 2000 lbf	0.0019 lbf/lbf + 3.8 lbf		
	500 to 5000 lbf	0.0016 lbf/lbf + 8 lbf		
		600 to 6000 lbf	0.0017 lbf/lbf + 11 lbf	1610 ARC-2k 1610 ARC-5K 1610 AJH-10K
	Moment of force			
	200 to 2000 in-lbf	0.0024 in-lbf/in-lbf + 4.8 in-lbf		
	500 to 5000 in-lbf	0.0021 in-lbf/in-lbf + 11 in-lbf		
	600 to 6000 in-lbf	0.0020 in-lbf/in-lbf + 12 in-lbf		

- この認定範囲を含む校正に対して記載された CMC(校正測定能力)は、ほぼ理想的な条件下でほぼ理想的な機器をおおよそ定められた方法で校正している試験所であれば、達成しうる最小測定不確かさを表している。それは、包含係数 k=2 を用いて 95% の信頼水準で表される。校正されている機器の能力や性能及び校正に関連する条件は、適度にある程度理想から逸脱しうるので、試験所が行っている特定の校正に関する実際の測定不確かさは、通常同じ校正に対する CMC より大きい。
- 校正を認定する場合、校正機関の校正能力の範囲は校正を実施する際に用いる参照標準、標準物質等の最小値から最大値に起因される。従って、校正範囲の最低下限は校正機関が入手できる最低到達可能値でなければならない。標準がない場合、手順や方法によって校正された 0 (ゼロ) の値を検証することによって、"0 点は校正ではない" とする定義を除外すれば、校正方法は手順に起因する。ただし、この場合、0 点の校正が全くできないとする定義は成立しないこともある。
- 上付き文字 "F" は、試験所が固定された位置で示されたパラメータの校正を実行することを意味している。(例: "Outside Micrometer F" は、試験所が固定された位置でこの校正を行うことを明確にしている。)